



上毛新聞 号外

上毛新聞
購読のお申し込みは
0120-808046

<http://www.raijin.com/>

3年ぶり3度目のセンバツ出場を喜ぶ高崎商の選手(23日午後3時45分撮影)



県勢、31年ぶり2校3度目に

第81回選抜高校野球大会(3月21日から12日間、甲子園)に出場する32校を決める選考委員会が23日、大阪市の毎日新聞大阪本社で開かれ、本県から高崎商、前橋商の2校が選ばれた。高崎商は3年ぶり、前橋商は12年ぶりで、いずれも3度目の出場。県勢のアベック出場は桐生、前橋の両校が

3年ぶり

高崎商

前橋商

12年ぶり

選ばれた第50回(1978年)以来、31年ぶりの快挙となる。組み合わせ抽選会は3月13日に開かれる。

高崎商、前橋商とも昨秋の関東大会でベスト4に入り、センバツ切符獲得が有力視されていた。県勢の出場は2大会ぶり

で、延べ34校になる。両校とも過去2回のセンバツは初戦敗退だったため、今大会に初勝利の期待がかかる。

両校には午後三時半ごろ出場決定の電話連絡が届いた。それぞれのナイフは待ち望んだ吉報に喜びを爆発させ、大会での活躍を誓っていた。

センバツ切符



12年ぶり3度目のセンバツ出場が決まり兼島兼実主将を胴上げする前橋商ナイン(23日午後4時7分撮影)